

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	他目的ホールを活用し、小中学生を対象とした福祉体験等を検討しており、その実現に期待したい	多目的ホールの有効な活用	多目的ホールの有効な活用の一環として地域の小中学生を対象とした福祉体験等を、地域の社会福祉協議会や民生児童委員の協力を得ながら実現に向けて検討していきます	6 か月
2	14	馴れ合いによる当事者には気づかない言動が、訪問した他者の目には誤解を招く場合もあるため、言葉かけや対応について再確認されたい	人格を尊重する節度ある言葉掛けの徹底	日常の会話の中で外部に誤解を招くような言葉かけに関して深く反省し、今後は「親しきなかにも礼儀あり」の言葉どおり、利用者に対しての人格を尊重した思いやりのある言葉かけに努めます	1 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。